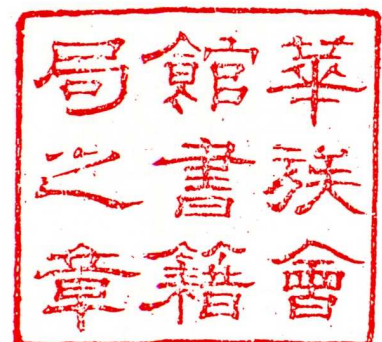




學習院大學圖書館

第 258 回 所藏資料展示

# 本學所藏貴重資料 華族會館寄贈資料 展示目錄



## はじめに

京都御所に設置された公家の教育機関であった「学問所」（京都学習院）、そして、神田錦町に開設された華族の子弟のための「華族学校」（現在の学習院）。

「学習院」の源流であるそれぞれの時代に、教育機関に必要不可欠であった書籍が収集され、保管され、勉学に供されました。各時代にあったこれらの書籍は、今も尚、学習院大学図書館に引き継がれ利用されています。本学所蔵資料の中でもっとも貴重なこれらの資料群のうち、昨年度に引き続き、「華族学校」時代の「華族会館寄贈資料」を集めました。学習院発展の礎を築いた非常に重要なコレクションから、その一部を展示します。

## 学習院の成り立ち — 京都学習院から華族学校へ

弘化4年、公家の教育機関として開講した「学習院」。学習院の名は、嘉永2年、孝明天皇から勅額を下賜され正式名称となった。その後、明治新政府が発足すると、京都学習院は大学寮代と改称され、明治3年、大学寮代が廃止され京都学習院は終わりを告げた。



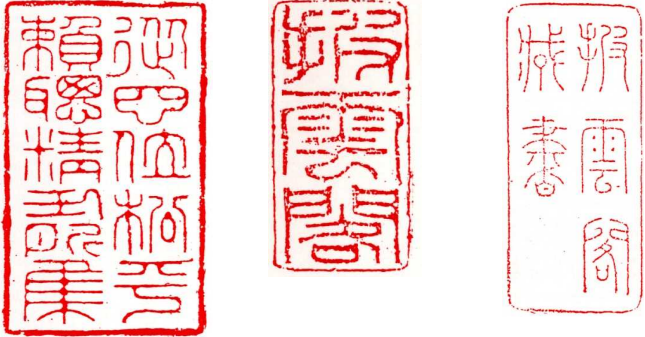
華族の団体である華族会館は、東京・神田錦町で華族学校を開設し、その開業式が行われた際、明治天皇より校名を「学習院」とする旨の勅諭があり、「学習院」の勅額が下賜され、現在の学習院が創立された。明治10年のことである。

このように、東京における学習院は、「華族学校」として創立されたものであった。華族会館書籍局には、明治天皇や徳川宗家、高松藩主・松平頼聡などから寄贈された資料が保管されていたが、その多くの資料が学習院図書館（当時は図書課）にそのまま寄贈された。当館には、当時の『華族会館寄贈目録』が残されており、それらの調査、また、こうした古典籍を保管する書庫の悉皆調査（蔵書印調査）などから、貴重な資料が存在することが明らかになっている。

## 特徴的な蔵書印

華族会館寄贈資料には、幾つか特徴的な「蔵書印」が押されている。蔵書印とは、書籍を所蔵していた人物や組織が、自分の持ち物であるという印（しるし）に押していた印鑑である。華族会館寄贈資料には、当然のことながら「華族会館」に関連する蔵書印が押されているほか、上述の通り明治天皇、徳川宗家、松平家などの蔵書印が見える。歴代所有者を示すものとして多くの示唆に富んでおり、学習院に寄贈される前、あるいは、華族会館が収集する前に、何処の誰が所蔵していたものか辿るのも面白い。

今回の展示では、昨年度の展示の際に紹介した明治天皇の「政余螢雪」、徳川宗家のものと推定される「養賢閣図書記」、松平家の「従四位松平頼聡精力所集」ほか、を簡単に紹介し、それ以外のものを中心に紹介したい。

		
<p>政余螢雪 (明治天皇旧蔵)</p>	<p>養賢閣図書記 (徳川宗家旧蔵)</p>	<p>左：従四位松平頼聡精力所集蔵資料 中：披雲閣 右：披雲閣蔵書 (松平頼聡旧蔵)</p>

## ■ 白氏文集に捺された蔵書印

華族会館寄贈資料の中でも、非常に多くの蔵書印が捺されているのは、今回展示している『白氏文集』である。この資料に捺された蔵書印の一部を紹介する。

### 【高力隆長】



島原藩・藩主の高力隆長（こうりき・たかなが）の蔵書印であるとされる。印記は、長方形が「高平隆長」、丸い方は「喜山」とある。藩の財政再建を目的に領民を圧迫したことで、領民の訴えで改易となった。

### 【森立之】



江戸後期から明治初期の医師である森立之（もり・りっし（または「たつゆき」）の蔵書印であるとされる。印記は「森氏」。福山藩医であったが、芝居好きが高じて免職となった。書籍の蒐集家、公証学者としても有名であった。

### 【渋江抽斎】



弘前藩の藩医であった渋江抽斎（しぶえ・ちゅうさい）の蔵書印である。渋江家は代々弘前藩の藩医で、抽斎も家業を継いで藩医となった。印記は、「弘前医官渋江氏蔵書記」とある。森立之と同じく伊沢蘭軒に師事し、また同様に書籍の蒐集家でもあった。森鷗外の小説『渋江抽斎』は、彼の伝記である。

### 【向山黄邨】



江戸幕府・幕臣である向山黄邨（黄村）（むこうやま・こうそん）の蔵書印である。印記は「向黄邨珍藏記」とある。慶応3年には、パリ万国博使節団に随行し、駐仏公使となった。維新後は、静岡藩の学問所学頭をつとめ、のちに漢詩人としても有名となった。彼もまた、蔵書家として著名であった。

このように、蔵書印は、江戸後期に著名であった書籍の蒐集家、蔵書家が持っていた書籍が、華族会館を経て学習院に寄贈された経緯を記録しているのである。後世にその来歴が示さされるという意味でも、蔵書印は非常に重要な示唆に富んだものである。

書誌情報	請求記号	配架場所
白氏文集（白氏長慶集） / (唐) 白居易撰. 刊本	旧 303/6	大学図・東庫

## ■ 政餘螢雪

書誌情報	請求記号	配架場所
日本外史 / 頼山陽著, 頼久太郎編. 頼氏蔵版	旧 412/5	大学図・東庫
史記 / (漢)司馬遷撰, (日本)陸可彦刪定. 積玉圃製本, 寛政十二年刊(文久二年補刻)	旧 422/65	大学図・東庫

## ■ 養賢閣図書記 (一部抜粋)


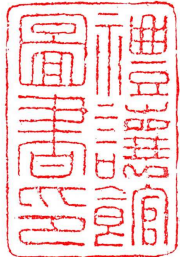

書誌情報	請求記号	配架場所
常山紀談 / 湯浅元禎編. 江戸 ; 須原屋茂兵衛刊. 弘化三年. 千鐘房・宋栄堂製本	旧 051/37	大学図・東庫
東坡全集 / (宋)蘇軾撰, 王宗稷撰年譜, (元)脱脱撰本伝, (宋)蘇轍撰墓誌銘. 余衙蔵版	旧 303/33	大学図・東庫
逸史 / (日本)中井積善撰. 大阪 ; 加賀屋善蔵等. 嘉永元年. 懐徳堂蔵版.	旧 412/32	大学図・東庫
史記 / (漢)司馬遷撰, (劉宋)裴駟集解, (唐)司馬貞索隱・補史, (唐)張守節正義.	旧 422/58	大学図・東庫
史記論文 / (清)吳見思評点. 大坂 ; 敦賀屋九兵衛等刊. 文政十年. 天游园蔵版.	旧 422/68	大学図・東庫
明朝紀事本末 / (清)谷応泰編著, 谷際科, 谷際第訂. 京都 ; 出雲寺文次郎刊. 天保十四年翻刻, 二本松蔵版.	旧 425/20	大学図・東庫

## ■ 高松藩松平頼聡旧蔵資料 (一部抜粋)

書誌情報	請求記号	配架場所
三才図会 / (明)王圻纂輯, 王思義続集, 爾賓重校. 万曆三十七年序. 金閶宝翰楼蔵版.	旧 030/44	大学図・東庫
山堂肆考 / (明)彭大翼撰, 張幼学編, 馮任等較.	旧 030/45	大学図・東庫
太平御覽 / 写本.	旧 030/55	大学図・東庫
白孔六帖 / (唐)白居易撰, (宋)孔伝続.	旧 030/68	大学図・東庫
万姓統譜 / (明)凌迪知撰, 鵜飼敬順真泰点. 延宝九年. 京都 ; 秋田屋山本平左衛門常知刊.	旧 030/76	大学図・東庫

群書類従 / 日本版本.	旧 040/1	大学図・東庫
御製三礼義疏 / (清) 莊恪親王允祿等奉勅撰. 紫陽書院蔵版.	旧 113/60	大学図・東庫
性理大全書 / (明) 胡広等奉勅撰, 樊献科重訂. 嘉靖三十八年序.	旧 115/2	大学図・東庫
林子 / (明) 林兆恩撰, 游万儁等校. 万曆三十四年序.	旧 116/7	大学図・東庫
通典 / (唐) 杜佑撰.	旧 255/5	大学図・東庫
二十一史文鈔 / (明) 戴羲摘撮, 雍正十三年序.	旧 422/3	大学図・東庫
晋書 / (唐) 太宗李世民撰, 志村楨幹句読. 元祿十四, 十五年. 松会堂刊本((明) 万曆十年重修本重刊).	旧 423/16	大学図・東庫
宋書 / (梁) 沈約撰, 志村楨幹句読. 宝永二, 三年. 松会堂刊. ((明) 万曆刊本重刊)	旧 423/19	大学図・東庫
梁書 / (唐) 姚思廉奉勅撰, 荻生茂卿句読. 宝永二, 三年. 松会堂刊.	旧 423/21	大学図・東庫
登壇必究 / (明) 王鳴鶴編輯, 袁世忠校正. 万曆二十七年序.	旧 680/32	大学図・東庫

■ その他、判明している蔵書印が捺されている書籍

書誌情報	請求記号	蔵書印
尺木堂明鑑易知録 / (清) 朱国標鈔, 吳乗権等輯, (日本) 篠崎槩(異体字)校. 大阪文栄堂・積玉圃・文金堂, 河内屋源七郎等刊	旧 425/18	
上総国にあった鶴牧藩(現在の千葉県市原市の辺り)藩主の水野家の蔵書印とされている。印記は「鶴牧文庫」とある。		
明史 / (清) 張廷玉等奉勅撰, 中国版本	旧 425/12	
丹後国にあった宮津藩の藩校の蔵書印とされている。印記は「礼讓館図書印」とある。礼讓館が藩校の名前であったが、のち「文武館」と名前を変え、これらの蔵書は、現在の宮津市立図書館に引き継がれたとされる。		
南齊書 / (梁) 蕭子顯撰. (明) 崇禎十年琴川毛氏開雕. 汲古閣毛氏正本, 中国刊本	旧 423/22	
江戸末期の儒学者である林復斎(はやし・ふくさい)の蔵書印とされる。印記は「藕澆精舎」とある。表紙に捺されている。江戸幕府の御文庫(紅葉山文庫)の書籍奉行を務めるなど、学者としても名高いが、黒船来航の際、提督ペリーとの交渉を担うなど、幕府の要職に就いた人物として著名である。		

## 洋書

華族会館寄贈資料の中には、洋書が約 850 冊存在している。当館にある華族会館からの寄贈図書は、本のタイトルが原タイトルではなく日本語に翻訳された形で記載されていたため、後の図書館員がその日本語タイトルを元に所蔵する洋書の中から華族会館寄贈資料を同定した。主だったタイトルを以下に記載する。寄贈目録では、英書（英語で書かれた書物）・独語（ドイツ語）・仏書（フランス語）に分けて記載があり、内容も歴史書・辞書・法律書・数学書など多岐に渡る本が収められている。

書誌情報	請求記号	配架場所
<b>Handbuch einer allgemeinen Geschichte der Poesie.</b> / Rosenkranz, Karl. Halle 1832. 2v.	809/R725	大学図・東庫
武者小路実篤の父で子爵・武者小路実世の旧蔵本。表紙をめくった遊び紙にサインが入っている。ドイツの哲学者、ヨハン・カール・ローゼンクランツの著書で、邦訳として目録には『ローゼンクランツ氏詩学』と記されている。武者小路氏の旧蔵本には、自身の留学経験のあるドイツの書籍が3部ある。		
<b>A Selection of Legal Maxims, classified and illustrated.</b> / Herbert Broom. 2.ed. 1848.	347/B791	大学図・貴重
明治政府で首脳を歴任した三条実美に仕え、坂本龍馬とも親交があった尾崎三良（戸田三郎）の旧蔵本。戸田が英国留学中にニューヨークに渡った際に購入したとされる。ハーバード・ブルームが著した「法格言（法諺）」の書である。		
<b>Petite histoire de la guerre entre la France et la Prusse (juillet 1870-mars 1871)</b> / R. Watari, japonais étudiant a Paris. Paris, 1871. 63p.	944/W290	大学図・東庫
渡正元（わたり・まさもと）が書いた普仏戦争（1870-71年に起きたプロイセン王国（現在のドイツ北部からポーランド西部）とフランスの戦争）の記録である。邦題として、目録には『孝仏戦争記』と記されている。渡（旧名・六之助）は、この頃フランスに留学しており、普仏戦争の様子を自分の日記に克明に記録していた。その記録は、日本政府の軍事視察団の手を経て、兵部省から『法普戦争誌畧』として刊行された。さらに、大正3年には、自らの手で誤謬を正し再版した（『巴里籠城日誌』）。この日誌の巻八（1871年10月）の記録に、フランス語版のこの書物の出版について言及があり、1000部発刊し500部を日本に送ったと書かれている。そのうちの一部であると考えられる。		

その他、本学英语英米文化学科やドイツ語圏文化学科、哲学科に、ホップズやベーコンなどの個人著作集の所蔵がある。

## おわりに

本学所蔵の「華族会館寄贈資料」は、平成 26 年度より「華族会館寄贈資料デジタル化事業」として、一般社団法人霞会館（旧華族会館）のご支援をいただき、デジタル化と、資料の画像をインターネット上の「学習院大学デジタルライブラリー」によって公開しています。平成 26 年度は洋書、平成 27・28 年度は和書の一部の公開を行いました。平成 29 年度を含め、全体で 6 ヶ年の事業で全資料のデジタル化と公開を計画しています。以下の URL、QR コードでアクセスが可能です。

■ 学習院大学デジタルライブラリー (<http://glim-els.glim.gakushuin.ac.jp/>)



デジタルライブラリーへ

### <参考文献>

- (1) 学習院大学図書館. 学習院大学図書館蔵所印譜. 巻二. 1991, p.13-14.
- (2) 学習院大学図書館. 学習院大学図書館蔵所印譜. 巻三. 1992, p.7.
- (3) 学習院大学図書館. 学習院大学図書館蔵所印譜. 巻四. 1992, p.10.
- (4) 学習院大学東洋文化研究所編. 知識は東アジアの海を渡った : 学習院大学コレクションの世界. 丸善ブ  
ラネット, 2010, 176p.
- (5) 大澤顯浩, 陳正宏共編. 学習院大学所蔵明刊本図録. 学習院大学, 2015, 172p.
- (6) 学習院大学文学部「学術資料・文書等の管理と有効利用の在り方プロジェクト」作業委員会. 学習院大  
学所蔵京都学習院旧蔵書目録 華族会館旧蔵和漢図書目録 立花種恭・種忠旧蔵書目録 乃木文庫目録 福羽  
美静文庫目録. 学習院大学, 2005, 180p.
- (7) 広瀬淳子. "学習院が所蔵する徳川宗家旧蔵書について : 忘れられた華族会館寄贈図書". 人文, vol.8,  
p.149-184.
- (8) 広瀬淳子. "学習院が所蔵する華族会館旧蔵洋書について : 忘れられた華族会館寄贈図書その 2". 人文,  
vol.10, p.119-152.

「本学所蔵貴重資料 華族会館寄贈資料展示目録」

学習院大学図書館 平成 29 年 7 月 18 日発行

監修 : 中村丈夫

展示・企画担当 : 情報サービス課 内藤沙織

第 253 回展示担当 : 情報サービス課 橋本尚美  
佐藤飛鳥

本冊子は大学図書館ホームページでも公開しております

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/collection/exhibition.html>